

● 株式情報 (2021年9月30日現在)

株式の状況

1.発行可能株式総数	54,800,000株
2.発行済株式の総数	31,256,600株 (うち自己株式1,148,528株)
3.株主数	5,267名

株主メモ

■事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
■基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 3月31日 中間配当を行う場合 9月30日 そのほか必要がある場合は、あらかじめご告知いたします。

■定時株主総会	毎年6月下旬
■単元株式数	100株
■株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社

■お問い合わせ先

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル) (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
お取扱店	お取引の証券会社になります。	みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットプース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取扱いできませんので、ご了承ください。
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。

■公告方法	電子公告 (http://www.se-corp.com/ir/koukoku.html) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
-------	---

○ご報告：株主優待制度を活用した社会貢献団体への寄付について

2021年3月期においては、選択式の優待品目のひとつとして、昨年同様「緑の募金」を通じた東日本大震災の被災地復興に向けた「使途限定募金」の寄付を設定いたしました。

その結果、多くの株主様の善意により**合計金額48万7千円**が集まりましたので、公益社団法人国土緑化推進機構に全額寄付させていただきます。

ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

ホームページのご案内

詳細なIR情報や会社概要等については、当社ホームページをご覧ください。
<http://www.se-corp.com>

● 会社情報 (2021年9月30日現在)

商号	株式会社エスイー
所在地	〒163-1343 東京都新宿区西新宿六丁目5番1号 (新宿アイランドタワー)
創設	1967 (昭和42) 年8月
立業	1981 (昭和56) 年12月
資本金	12億2,805万円
従業員数	単体186名、連結534名
グループ事業内容	1.建設用資機材の製造・販売 ・ケーブル製品分野 ・鉄鋼製品分野 ・コンクリート製品分野 2.建築用資材の製造・販売 ・建築金物分野 ・鉄骨工事分野 3.建設コンサルタント 4.補修・補強工事 5.その他

関係会社	(株)アンジェロセック (連結) A&Kホンシュウ(株) (連結) (株)北都運輸 (連結) エスイーリペア(株) (連結) (株)ランドプラン (連結) エスイー鉄建(株) (連結) 日越建設コンサルタント (VJEC) (非連結、ベトナム) (株)コリアエスイー (韓国) 九春工業股份有限公司 (台湾)
協力会社	アンジェロップ (フランス)

役員

■取締役・監査役

代表取締役会長 執行役員社長	森宮 元 峯 夫
代表取締役社長 執行役員社長	宮 原 田 郎
取締役 専務執行役員	申 野 信 行
取締役 常務執行役員	野 島 久 弘
取締役 執行役員	滝 沢 久 彦
取締役 執行役員	小 平 真 俊
取締役 (社外取締役)	岡 野 尚 也
取締役 (社外取締役)	平 野 高 二
監査役 (常勤)	鈴 木 章 喜
監査役 (社外監査役)	菅 野 真 彦
監査役 (社外監査役)	寺 石 洋 敏

■執行役員 (取締役を兼任するものを除く)

執行役員	杉 山 浩 一
執行役員	中 村 弘 之
執行役員	和 田 隆 康
執行役員	石 野 真 佐
執行役員	岡 野 史 志
執行役員	市 川 雄 弘
執行役員	河 田 洋 敏
執行役員	大 石 敏 弘

株主通信

第41期第2四半期

2021年4月1日～2021年9月30日



証券コード：3423

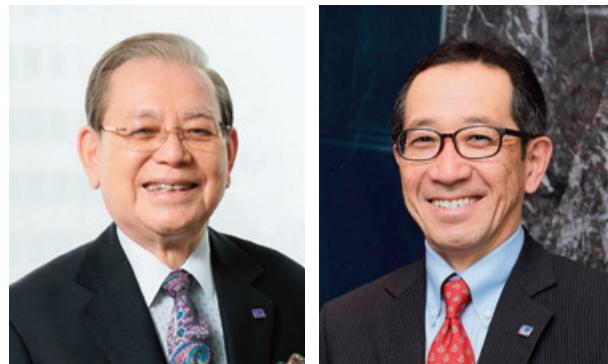
○第2四半期決算ハイライト 大幅増収増益

[特集] ズバリお答えします

年間の業績は？ 好調は継続しますか？

年間配当予想は？

成長戦略にもプラス効果？



代表取締役会長
森元 峯夫

代表取締役社長
宮原 一郎

新型コロナウイルス感染症の影響による移動制限等で経費が抑えられたことも一因ですが、何より国土強靱化や高速道路リニューアルへの対応が奏功し、建設用資機材の製造・販売が好調だったことが主因です。

まだ新型コロナウイルス感染症の影響が残り、鋼材価格の上昇等の不安定要素も加わることとなりますが、株主の皆様のご期待、ご支援に応えられるよう引き続き全力を挙げて取り組んでまいります。

平素は格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

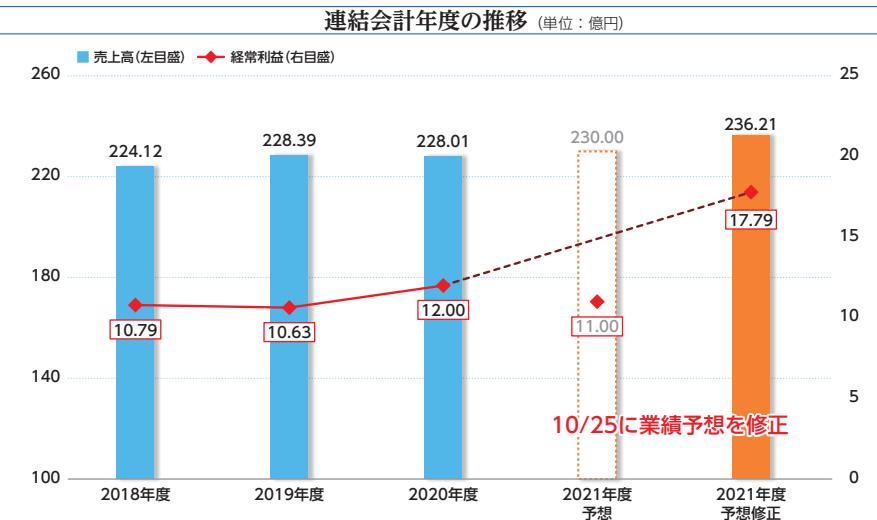
2021年4月～9月の日本及び世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により極めて厳しい状況が続きました。しかしながら、日本を含むワクチン接種が進んだ国では、感染拡大が概ね縮小傾向を示し、日本でも9月30日に緊急事態宣言が解除されました。今後の経済の回復が期待されます。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、114億53百万円（前年同期比12.8%）、経常利益は11億7百万円（前年同期比200.2%）となりました。

決算説明資料・説明動画は、こちらより、2022年3月期第2四半期「決算説明資料」、
「動画の視聴はこちらから」をクリックしてご覧いただけます。



2022年3月期業績予想～業績予想を修正しました（10月25日付公表）



[特集] ズバリお答えします — その1

年間の業績は？ 好調は継続しますか？

< 基調は不変、但し、第1・2四半期よりはマイナス要因あり >

(プラス要因)

- ・ 上半期好調の主要因であった国土強靱化・高速道路リニューアル等を背景にした建設用資機材の高需要は下半期も継続すると予想しております。

(マイナス要因)

- ・ 第3四半期以降に予定されていた大口案件の納入が上半期に前倒しされ、下半期はこれを埋める大口案件は予定されておりません。
- ・ 鋼材をはじめ原材料価格が高騰しており、第3四半期以降は増益基調が鈍化する可能性があります。

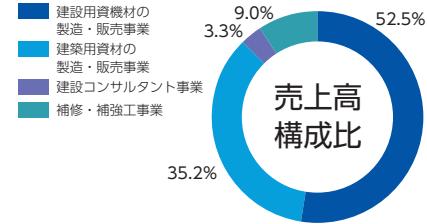
2022年3月期第2四半期
連結決算ハイライト

売上高	114億53百万円
営業利益	10億89百万円
経常利益	11億7百万円
親会社株主に帰属する四半期純利益	6億99百万円

第2四半期連結累計期間の推移（単位：億円）



エスイーグループの事業は主に4つのセグメントにより構成されています。



建設用資機材の製造・販売事業

国土強靱化、高速道路修繕・更新の案件を中心として販売が好調。

	売上高	営業利益
前第2四半期	54.1 億円	4.0 億円
当第2四半期	60.1 億円	7.9 億円

建築用資材の製造・販売事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きく残るものの、鉄骨工事の繰越案件等により減少分をカバー。

	売上高	営業利益
前第2四半期	37.7 億円	1.6 億円
当第2四半期	40.2 億円	3.4 億円

建設コンサルタント事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きく残るが、国によっては現地活動が再開。会計基準の変更があり増収増益。

	売上高	営業利益
前第2四半期	0.1 億円	1.2 億円
当第2四半期	3.7 億円	0.3 億円

補修・補強工事業

良好な受注環境が継続しているが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた民間関連の案件は厳しい状況。

	売上高	営業利益
前第2四半期	9.3 億円	0.9 億円
当第2四半期	10.3 億円	1.0 億円

株主還元の方針

- 直接的な利益還元（配当）と成長投資による中長期的な株価上昇のトータルリターンを目指します。
- 配当金は、長期安定配当を基本とし、株主資本配当率 (DOE) 3.5%以上を目安とします。

株主資本配当率 (DOE) とは、株主資本という「元手」に対して年間どれだけの配当金としての還元をするかをみる指標です。配当性向では配当額は当該期の短期の業績に左右されますが、株主資本配当率では配当性向に比べ配当額が安定しています。また、中長期的には成長投資が収益化すれば、株主資本が増加し、配当額の増加も期待できます。

DOEを基準とする計算例

		親会社株主に 帰属する 当期純利益	株主資本	配当総額の基準値 (1株当たり)	
		(単位: 百万円)		配当性向 35%の場合	DOE 3.5%の場合
2021年度	2021年9月 (第2四半期)	699	8,925	—	—
	2022年3月期 (予想)	1,127	9,352	394 (14円/株)	327 (11円/株)

◇3つのケース (下表の①~③) を計算してみると・・・ DOEは利益が大きく振れても安定配当

		配当性向 35%の場合	DOE 3.5%の場合	配当性向 35%の場合	DOE 3.5%の場合
次年度	ケース①: 利益が前期の1/2	550	9,481	192 (7円/株)	335 (11円/株)
	ケース②: 利益が前期並み	1,100	10,031	385 (13円/株)	354 (12円/株)
	ケース③: 利益が前期の1.5倍	1,650	10,581	577 (20円/株)	373 (13円/株)

(この数値は様々な仮定の下での簡便なシミュレーションであり、実際の配当金をお約束するものではありません。)

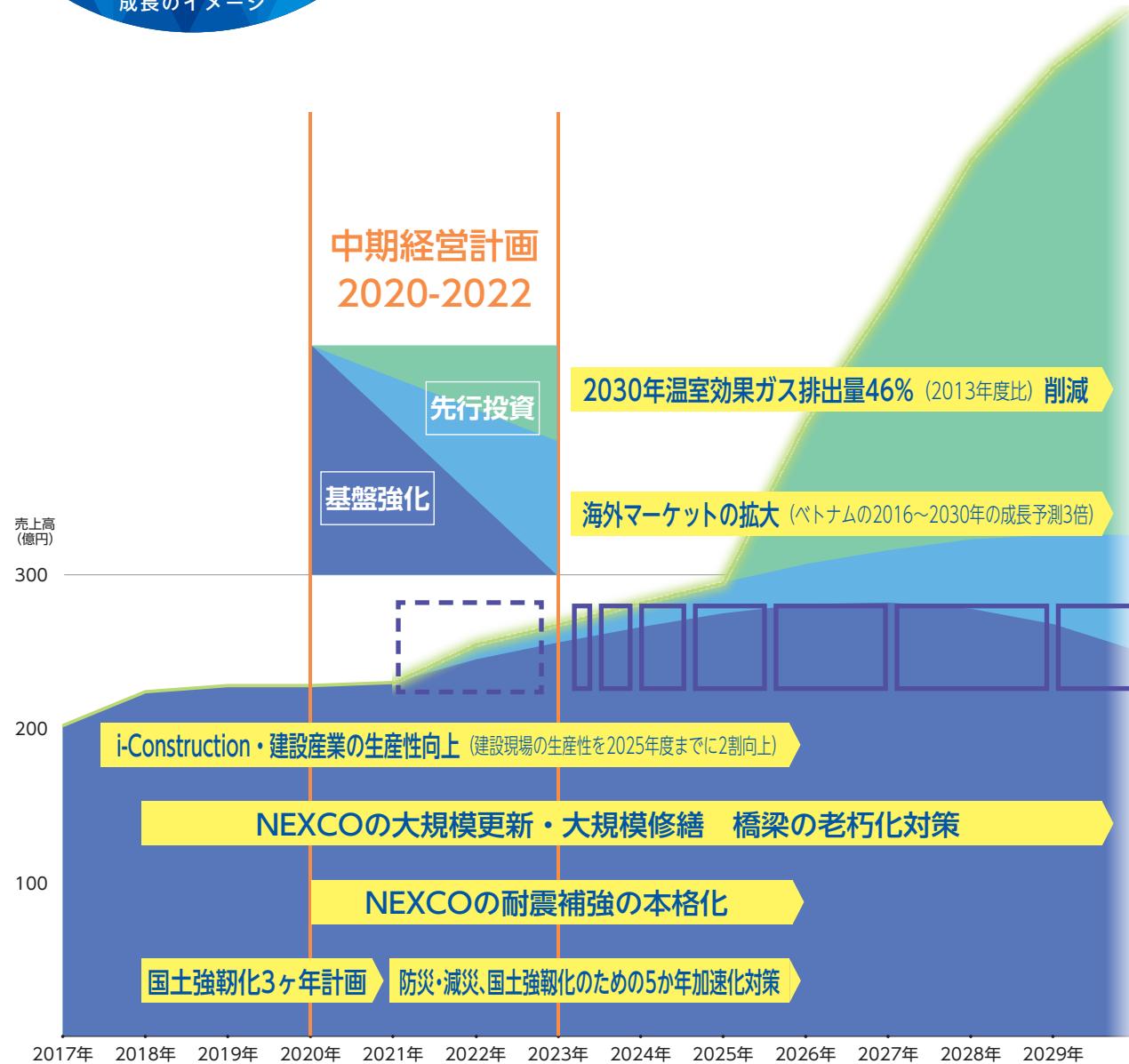
[特集] ズバリお答えします — その2

年間配当予想は？

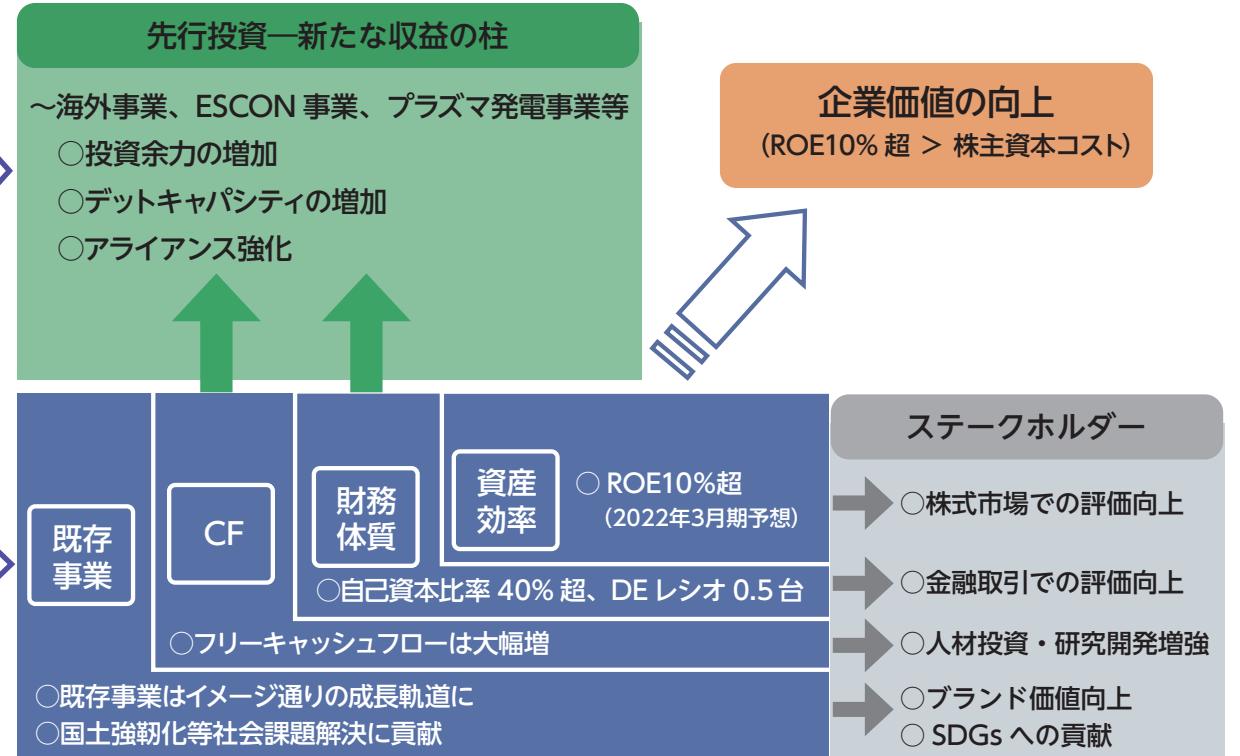
< 年間配当金予想は11円/株 >
(前年度比+1円/株、当初予想据え置き)

株主還元方針・年間配当に対するエスイーの考えについて詳細はこちら





投資余力が大幅増加、財務内容も強固になり、より柔軟に新規事業や M&A に注力可能



[特集] ズバリお答えします — その3

成長戦略にもプラス効果？